

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 12 月 3 日 (2024.12.3)

【公開番号】 特開 2023-85064 (P2023-85064A)
【公開日】 令和 5 年 6 月 20 日 (2023.6.20)
【年通号数】 公開公報 (特許) 2023-114
【出願番号】 特願 2021-199540 (P2021-199540)
【国際特許分類】
A 61 N 1/36 (2006.01)
【FI】
A 61 N 1/36

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 6 年 11 月 25 日 (2024.11.25)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

それぞれが第 1 電極と第 2 電極とを有している、第 1 導子と第 2 導子と、
前記第 1 導子の第 1 電極と前記第 2 導子の前記第 1 電極とに第 1 治療波の交流電圧を加え、前記第 1 導子の第 2 電極と前記第 2 導子の前記第 2 電極とに第 2 治療波の交流電圧を加える治療波生成装置と
を含み、
前記第 1 導子は、前記第 1 電極と前記第 2 電極とに接続され前記第 1 電極と前記第 2 電極との電位差によって駆動する第 1 発光素子を有している
電気治療装置。

30

【請求項 2】

前記第 1 導子は、
前記第 1 電極から前記第 2 電極への電流を許容する、前記第 1 発光素子である第 1 ダイオードと、
前記第 2 電極から前記第 1 電極への電流を許容し、前記第 1 ダイオードと並列に接続されている第 2 ダイオードとを含む
請求項 1 に記載される電気治療装置。

【請求項 3】

前記第 1 導子と前記第 2 導子のそれぞれは第 3 電極をさらに有し、
前記治療波生成装置は、前記第 1 導子の第 3 電極と前記第 2 導子の前記第 3 電極とに第 3 治療波の交流電圧を加え、
前記第 1 導子は、前記第 1 電極と前記第 3 電極とに接続され前記第 1 電極と前記第 3 電極との電位差によって駆動する第 2 発光素子を有している
請求項 1 に記載される電気治療装置。

40

【請求項 4】

第 1 電極と、
第 2 電極と、
前記第 1 電極と前記第 2 電極との間に接続され、前記第 1 電極と前記第 2 電極との電位差によって駆動する発光素子と
を有している電気治療装置の導子。

50